



# ゴーヤによる緑のトンネル

## 緑のカーテン賞の受賞 プールわきにトンネルを（準備）



エコdeスマイルコンテストで最優秀賞（宮城県知事賞）にかがやいたH20年度の6年生は、ストップ温暖化一村一品全国大会に出場

した。そこで、さらに審査員特別賞（緑のカーテン賞）を受賞した。ともに受賞した東京のNPOと出会い、交流がはじまった。

### 《準備するもの》

ゴーヤの種、牛乳パック、深めのプランター、土（黒土、赤玉土、小石）、肥料、ネット

東京のNPO・緑のカーテン応援団からゴーヤの種を全校児童分送ってもらった。プールわきの通路のところにプランターをならべ、そこにゴーヤを植えて緑のトンネルにしていくことにした。

## ゴーヤのお世話と生長の観察日記

	<p><b>種の発芽</b></p> <p>種はゴツゴツしてすでにゴーヤみたい。発芽の条件は水と温度。給食の牛乳パックにまいて教室で発芽させた。</p>		<p><b>移植と間引き</b></p> <p>20cmほどになったところでプランターに移植。植えずぎたので、徒長（ヒョロヒョロの苗）のものを間引きした。</p>
	<p><b>ネットにからませる</b></p> <p>ゴーヤのつるはパネみたいでぼうやネットがあるとからむ。最初だけからませてあげないと上に生長していかない。</p>		<p><b>追肥と雑草とり</b></p> <p>追肥を行った。夏は雑草ものびるので、みんなですべていった。生長の様子を観察していった</p>
	<p><b>つるの摘芯</b></p> <p>親づるを摘芯すると2本の子づるが出て、子づるを摘芯すると孫づるが2本出てくる。これで面積も実も増える。</p>		<p><b>いっきに生長</b></p> <p>今年は8月になっても梅雨が明けず生長が心配だった。ようやく中ごろから晴れるようになり、生長していった。</p>
	<p><b>水やり</b></p> <p>暑いときに3日間水やりをしないと、たちまちかかれてしまう。プールに来た子や先生が水やりを毎日続けていった。</p>	<p><b>トンネルの完成！</b></p>	
	<p><b>収穫と種とり</b> 220本！</p> <p>受粉してたくさんの実がなった。最大は35cmで470グラムも！実はオレンジ色になって中に種が出てきた。</p>		
<p>4m近く伸びてトンネルの上まで成長した。完全におおうまでにはならなかったが、まずは完成！</p>			

## ゴーヤ料理，大集合！



家庭科の調理実習でゴーヤ・チャンプルを作って食べた。苦かったけど味はかくべつ。家庭にも実を配り、料理の報告をしてもらった。

## 広がる緑の輪

もらったゴーヤの種は家庭にも配って育ててもらった。今年は天候が悪くて生長がもう少し。それでも、わたしたちの取り組みはきっと受け継がれ、広がっていくことだろう。